

東京トレッキングクラブ

T. T. C. 会 報 2017年 5 月号

会長：阪本弘二

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

《 5 月 の 山 行 計 画 》

No. 3, 337 鶏鳴山と笹目倉山 < B > L 飯田隆一

5月6日(土) 7:10 浅草発会津田島・日光行=9:03 下今市=タクシー15分峠頂上 歩き出し-40分604m-30分716m点-1時間鶏鳴山-30分815m点-40分笹目倉山-50分天善教バス停=新鹿沼駅

歩程：4時間10分+1時間30分……5時間40分

地図：2.5万図“文挾、今市”

費用：約4,000円 浅草-新今市(1360円)、新鹿沼-浅草(1200円)、バス(300円)、タクシー(2500円)

申し込み：5月3日(水)までに電話、FAX、SMSでリーダーへ。

備考：

No. 3, 338 一葉記念館～子規庵～谷中霊園ウォーク L 大塚康彦

文学散歩と有名人のお墓をめぐるです。

5月10日(水) 10:00 東京メトロ日比谷線三ノ輪駅出口3集合--一葉記念館(300円)--鷲神社--子規庵(500円)--笹乃雪(ランチ2,200円)--谷中霊園(徳川慶喜墓その他)--JR日暮里駅

歩程：3時間位+見学・ランチ2時間……5時間

費用：交通費別途3,000円

申し込み：ランチの予約があり5月2日(火)までに、電話、FAX、SNSでLへ

備考：当日の道順のメモは出発前にお渡しします。

No. 3, 339 大田峠からおのくぼ ござんやま斧窪御前山 < C > L 高橋輝男

昨年9月の再計画です。

5月14日(日) 8:10 高尾発甲府行(中央部) = 8:35 梁川 8:50 歩き出し-35分大田に向かって大田峠-1時間鉄塔39号-30分ヨソ木山(538m)-30分鉄塔4号への分岐(400m付近)-30分斧窪御前山(523m)-20分登り口-20分梁川駅

歩程: 3時間45分+1時間55分……5時間40分 14:30 梁川駅に着く。

地図: 2.5万図 “上野原” 昭文社 “高尾・陣馬”

費用: 約1,000円(高尾起算)

申し込み: 5月12日(金) 21:00までにリーダーへ。

備考: <C>ですが、ちょっとハードです。

「バリエーションルートを楽しむ」参照

No. 3,340 大平山から嵐山溪谷

L 中神琳枝

5月21日(日) 9:00 池袋発東武東上線小川町行快急=9:57 武蔵嵐山 10:10 歩き出し-20分菅谷神社-40分大平山登山口-20分大平山-30分槻川橋-30分蝶の里公園-15分菅谷館跡-10分博物館-20分武蔵嵐山

歩程: 3時間5分+2時間……5時間5分 15:15 武蔵嵐山駅に着く。

地図: 2.5万図 “武蔵小川”

費用: 約1,500円

申し込み: 5月19日(金)までにリーダーへ

備考: 登山口までタクシーの時もあります。Lの都合により。

No. 3,341 日光高山 <C>

L 佐藤ツヤ子

梅雨入り前に白ヤシオとアズマシャクナゲを見ながらのんびり歩きましょう。

5月27日(土) 7:10 浅草発(東武スカイツリーライン快速)=9:22 東武日光(バス) 9:35=10:35 滝上 10:40 歩き出し-1時間30分高山-35分無名峰-35分熊窪-50分赤岩-40分竜頭の滝バス停

歩程: 4時間10分+1時間20分……5時間30分

地図: 2.5万図 “男体山、中禅寺湖” 昭文社 “日光、白根山・男体山”

費用: 約5,000円(東武フリー切符利用)

申し込み: 5月25日(木)までにリーダーへ。

集合: 東武日光駅前バス停(電車から下車後、速やかに並んで下さい。)

備考: Lは春日部から乗車します。バス乗車まで時間が少ないのでトイレは電車の中で済ませて下さい。

No. 3, 342 五郎山と小川山 < A >

L 飯田隆一

5月28日(日) 7:00 新宿発スーパーあずさ1号松本行=8:54 小淵沢9:16=9:49 野辺山=(タクシー) 常楽院平 10:15 歩き出し-1時間五郎山登山口-50分マキヨセノ頭-50分五郎山-40分マキヨセノ頭-40分登山口-45分常楽院平-1時間梓山橋

歩程: 5時間45分+1時間30分……7時間15分 17:30 旅館に着く。白木屋旅館又は民宿に泊

5月29日(月) (タクシー) 金峰山荘 6:30 歩き出し-1時間2,008m点-2時間40分小川山-2時間30分大日小屋分岐-1時間20分富士見平小屋-40分瑞牆山荘

歩程: 8時間10分+1時間50分……10時間

地図: 2.5万円“居倉、金峰山、瑞牆山” 昭文社“金峰山・甲武信”

費用: 約20,000円、ジパングの場合は切符の買い方を考え安い方を選んだ方がよいと思います。

申し込み: 5月22日(月)までに電話、FAX、SMSでリーダーへ

備考:

《 2月の山行報告 》

No. 3, 312 三本杉山～甚之函山 < B >

リーダーの都合により中止しました。

No. 3, 313 伊豆大島・椿の花と三原山一周 < C >

パーティ: j女性10名/男性3名 計13名

<徒然>▲大島へ行ってきました。夜行客船さるびあ丸。今回も目を閉じるや否や、ストンと目の前に幕がおりたように、眠りに落ちてました。気がつけば島着。迎えのタクシーが待ってました。<天気良し>。<展望良し>。<花美し>。<皆んな楽し>。<島弁当うまし>。<タクシードライバー良し>。・・・良し良し尽くしの大島でした。価値感を共有出来る仲間と出かけるってことは、感動も倍になるものみたいです。都立大島公園は、椿1,000品種、ヤブツバキ5,000本の広い公園。資料館や温室もありました。何故か小動物園のおまけ付き。浦島太郎の乗った様な巨大カメ吉、のどかな表情のカピバラくん、忙がしく動きまわ

るリスザルちゃん。皆んなも童心に戻った様子。

▲ジオパークー日本には24ヶ所程あるそうです。地球の営みを感じられる景色が見られますよ。火山と共にある島の暮らしを至る所で見ました。巨大バウムクーヘンの様な地層大切断面は感動そのもの。日本一とか？道路の拡張工事に依って出現した、火山の中身だそうです。数万年分の噴火の積み重ねで出来たものとか？生きている火山の大島。噴火って多くの物を破壊してしまうけれど、人も生き物も、長い年月をかけて、必ず再生して行くものなのですね。その力強さみたいなものに、深く心を動かされました。

▲あ、忘れてました。……肝心の山歩き。あさいちで入山出来たので三原山貸切り。ゴール近くなって登山者ポツリ・ポツリ。活火山の筈なのに静かな山でした。このまゝ、いつまでも静かな山であります様に山の神様にお願い！！ 20代で山歩きはじめて、途切れることもなくこの年齢まで続けて来られたのは、よほど自分の性に合っていたのでしょうか。年齢と共に落ちる体力。その分一步一步を確実に刻みながら、五感を養いつつ、若い頃とはちがった、重厚で落ち着いた山歩きを続けられればと思う。

<次回予告> 7月8, 9日ごろ新島、式根島を計画します。

2月7日(火) 22:00 竹芝発、東海汽船さるびあ丸(特2等ベット)

2月8日(水) 大島岡田港着6:00ータクシーで三原山登山口6:30ー歩き出し6:40ー三原山一周・三原山神社ゴール9:05ータクシーで地層切断面見学・島内ドライブ・産直売店で買物・都立大島公園へ11:00ー公園内フリータイム・バスで岡田港へ14:40ージェット船乗船15:10・船内解散 (神戸 記)

No. 3, 314 ゲレンデスキー 志賀高原

パーティ: 女性1名/男性3名 計4名

2月12日(日) 曇り時々雪。予定通り宿に着いて午後から滑降。しかし天気が悪く標高の高い所は見通しが悪いため、ゲレンデに精通している五十嵐さんの案内で滑り易いゲレンデを求めて移動しながら滑降しました。今日は朝も早かったし、初日なので早目に引き揚げ宿でゆっくりしました。

2月13日(月) 晴時々曇り。今日は朝から青空も見えスキー日和なので朝9時から焼額、奥志賀と気持ち良く滑り、大満足でした。ゲレンデも空いていて本当に滑り易かったです。

2月14日(火) 晴時々曇り。今日も朝から好天なので昨日行かなかった寺子屋、東館、西館の方迄足を伸ばし帰りの時間まで滑り15時過ぎのバスで帰宅の途に着きました。今回は参加者4名でしたが足並みも揃い、Lの私が他の3名の方に迷惑をかけたかも知れませんが五十嵐さんを先導に楽しく滑り、夜もお喋りを楽し

しんだスキー旅行でした。参加の皆様へ感謝します。3日間コースガイドをして下さった五十嵐さんにお礼申し上げます。(佐藤(ツ) 記)

No. 3, 315 陣馬山～矢の音～イタドリ沢の頭

パーティ：女性7名／男性2名 計9名

2月18日(土) 晴れ後曇り。昨日春一番が吹き翌日と言う事もあり空気は入れ替わる、冬に逆戻りで寒い。藤野駅8:15歩き出し～20分あまりで登山口に。数年前に登った時の篠の藪っぽさは無くきれいに刈り払われて登山道らしくなっていました。道迷いの心配なくイタドリの頭に定刻に着く。奈良本峠から栃谷集落までは広めの登山道だ。舗装道路に着く直前見事な孟宗竹を見る。通常は一般道を歩くが4mの村道を横切り、尾根道に取り付きが今日一番の急登できつい。陣馬山で12時を回っていたので昼休みとした。いつもと同じ明るい話声が山歩きの楽しみを物語る。陣馬山からは田植えが出来そうな下りを少し歩き明王峠で一息。スッキリしたあと、矢の音に丸い切り株が人数分あり藪は払われていた。ここからは何度来ても良い歩きやすいウキウキコースがイタドリの頭まで続いた。寒い午後、今朝来た急な下りを慎重にソロリソロリとイチゴ畑の鉄塔まで・・・3:55分到着。無事に解散で山に感謝でした。

藤野駅歩き出し：8:15－登山口8:40－奈良本峠9:37－栃谷10:10－12:10 陣馬山12:30－明王峠12:20－矢の音1:55－イタドリの頭2:35－藤野駅3:55
(佐藤(正) 記)

No. 3, 316 斑尾高原 スノーシュー

パーティ：女性5名／男性1名 計6名

2月21日(火) 曇り。飯山駅からバスで斑尾高原ホテル、そこから宿の車で「ロッジたるもと」へ。今日は風が強く天気も悪いので予定を変更して全員停滞。

2月22日(水) 晴。道路脇からスコップで階段を作り足跡ない真っ白な尾根を歩き赤池へ。ここから尾根を登りかえし白一色の雪原を楽しみ車にもどった。スキー場のレストランで昼食タイムにして午後からのぞみ湖の湖上を歩いたり、一周して高い所に登り景色を楽しんで過ごした。

2月23日(木) 雪後雨。天気が悪いので高橋まゆみ人形館に送ってもらい可愛い人形を見て、12:11 発の新幹線に乗った。(阪本 記)

No. 3, 317 戸倉三山 <A>

中止しました。

No. 3, 318 聖峰から高取山 <C>

パーティ：女性 14 名／男性 4 名 計 18 名

2月26日(日)晴。三差路で下車、聖峰への道標に従い歩き出す。碑と石仏の有る山の神で今日一日の無事を願い、尾根に取り付く。余裕の有る者は男坂、ほどほどの者は女坂を登って聖峰に着く。遠望はきかない。段差の有る階段を登り切って大山南尾根に出て、ひと登りで高取山。弘法山への道標を見て下降開始、先程の到着点を通り過ぎて進む。右手に鹿除けネットが現れると念仏山だった。その先三角点を確認して善波峠、それから吾妻山に向かい、下り切って鶴巻温泉駅に着く。

歩き出し 10：10－山ノ神 10：30－聖峰 10：55～11：10－高取山 12：05～30－念仏山 13：40～50－善波峠 14：20－吾妻山 15：05－15：35 鶴巻温泉駅着。

(高橋(輝) 記)

No. 3, 319 大倉山から太尾見晴らしの丘ウォーキング

パーティ：女性 4 名

2月26日(日)晴。駅を出て右へ大倉山公園へと急坂を登り公園入口に着く。階段を登り台地上にある大倉山記念館に入る。主に音楽会や美術展などに利用されていて館内の版画などを見て回る。自然が残る園内は起伏に富んだ散策路ではほのかな香りが漂う梅林は紅梅、白梅と花見の人で賑わう。「オカリナ」の楽しい音を楽しみ、北隣の竜松院にある泉水などを見て道なりに北に歩き前方に立つ台地上の送電鉄塔を目当てに階段を上がり広場に出ます。里山は竹林・雑木林に囲まれ広場は静かで家族連れが多い。

昼食をとり階段で竹林を下り鶴見川の堤防上に出て東横線鉄橋を目指します。やがて鉄橋をくぐり大綱橋上に出て橋を渡り交差点から綱島駅西口へ。急坂を上がり台地にある綱島古墳から鞍部に。サクラの広場・綱島公園に出る。丹沢の展望は春かすみ。休憩をとり駅に戻りコーヒー店で談笑に花が咲く。

歩き出し 9：40－大倉山記念館 9：50～10：20－梅林 10：25～50－太尾見晴らしの丘公園 11：10～12：20－大綱橋 13：00－綱島公園 13：25－14：00 綱島駅

(中神 記)

《 お知らせ 》

☆ 6月の山行予告

6月3日(土) 熊倉山南尾根から丹波天平 L飯田隆一

6月24日(土)～26日(月) 岩手山 L瀬川仁子

☆ 訂正

4月9日(日)のAコースのリーダーは高橋輝男、Bコースのリーダーは飯田隆一です。

☆ 次の方が退会しました。

No.424 福島 壽、No.526 山本 武

☆ 2016年(平成28年)山行のまとめ

年間山行計画回数(No.3,213～3,305)

A山行8回、B山行38回、C山行25回、ウォーキング16回、スキー5回、総会1回、合計93回 中止は15回(実行率84%)

参加回数の多い方

34回河野良子、27回佐近よし、26回佐藤ツヤ子、神戸千賀子、飯田隆一、22回瀬川仁子、21回堅田秀子、高橋輝男、20回阪本操子 以下省略

☆ 5月の役員会は5月3日(水)練馬区役所19階1905室18:00～20:00です。

☆ 6月の山行計画及び山行報告を3月31日(金)までに飯田まで提出して下さい。